

〔No. 26-16〕

令和8年 8月 4日

報道機関 各位

クビアカツヤカミキリによる被害木（サクラ）の初確認について

1 概要

長岡京市立長岡第二中学校（長岡京市今里）において、特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」による被害木（サクラ）が確認されました。

「クビアカツヤカミキリ」による被害が確認されたのは、本市内では初めてです。

2 経緯

- ▶7月28日（火）樹木医による学校敷地内の倒木等の点検時に長岡第二中学校において、「クビアカツヤカミキリ」と疑われるフラス（木くず）を発見しました。
- ▶7月31日（金）市職員が府職員とともに現地調査を実施。専門家により、「クビアカツヤカミキリ」による被害と確定しました。

3 市の対応

- ▶被害木に対しては、薬剤の注入等を実施しました。
- ▶市内の関係機関に被害木などの早期発見と防除協力を依頼しました。
- ▶新たに被害木が確認された場合は、京都府と連携し対応します。

4 市民の皆様へのお願い

クビアカツヤカミキリは、ヒアリなどと異なり人体には害のない昆虫ですが、幼虫は、サクラやウメ、モモ等の樹木の中に入り込み、木の内部を食い荒らし、枯らしてしまいます。非常に強い拡散力を持つことから、初期防除が極めて重要です。本種と疑われるカミキリムシやその痕跡（フラス）を発見された場合は、速やかに長岡京市へご連絡ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

環境経済部 環境政策室 担当：梶原

TEL：075-955-9685

FAX：075-951-5410

メール：kankyouseisaku@city.nagaokakyo.lg.jp